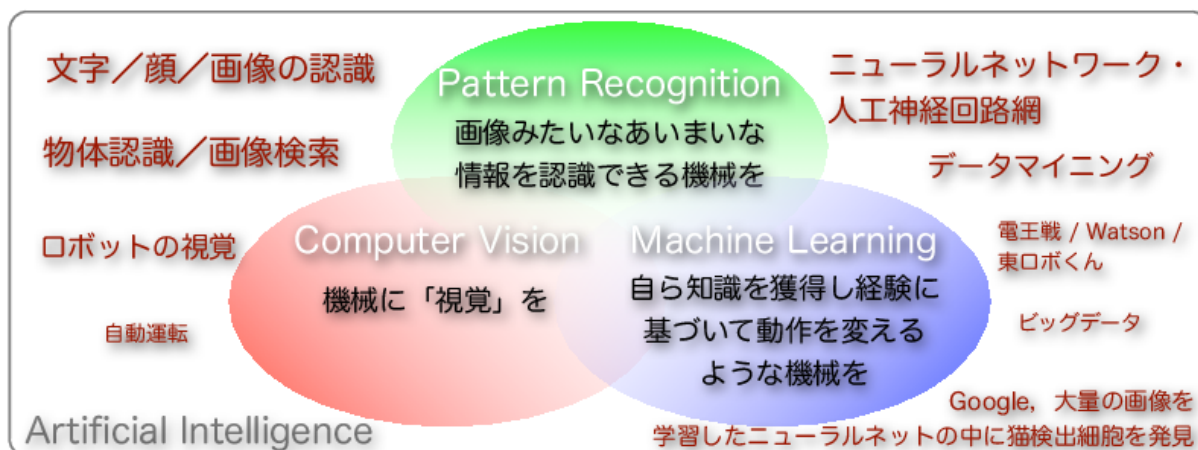


2014 年度特別研究—TLAB¹



募集内容

この資料や説明会の短時間ではよーわからんと思いますので、気になる人は直接高橋と話したり書籍やネットで情報を集めたりしてください。

<http://www-tlab.math.ryukoku.ac.jp/wiki/>

の先に、追加の情報や過去の卒論題目などもあります。

研究テーマ？

各人の研究テーマは配属決定後に相談してだんだん決めていきますが、参考までにこれまでの卒業生のテーマを適当に分類してみるとこんな感じ…。

★**パターン情報処理&パターン認識** 画像中の猫の検出、車の検出、顔から感情/年齢を推定する、色による肉の種類（牛/豚/鶏、カルビ/レバー/ロース…）の識別、ジェスチャーの認識、超解像、etc.

★**機械学習** ニューラルネットの学習によるデータ圧縮、学習して強くなるオセロゲーム、三人よれば文殊の知恵～学習機械に集団で画像を識別させる、etc.

★**コンピュータビジョン** 動画画像中の手の追跡、邪魔な教員を消して黒板だけ撮れるカメラ、人を見つけて追いかけるロボット、写真から物体の3次元形状を推定する、etc.

★**その他いろいろ** 上記 URL から過去の卒論の情報をどうぞ。

特徴？

● 実施形態は普通です。図書館やネットでの調べ物、セミナーでの意見交換、コンピュータを使った実験、文書や口頭での発表など、何でもあります。当たり前ですが1年間フルに使います。当然ですが大変です。

● 研究環境のデフォルトは「Mac + OS X + Python または C 言語」ですが、研究の方向によってはそれ以外も様々です。Python は、C や Java よりお手軽かつ Mathematica や MATLAB みたいな数値計算もどんどこい、という強力な言語です。ギョーカイ的には広く使われています。

● 希望者（と大学院進学希望者）には、研究室のコンピュータを管理する作業を積極的に経験してもらえるようにしています。

連絡先など

配属希望の方は早目（一次募集開始前希望）に高橋のところ（1-508）を訪ねてください。今年度は大学にいないことが多いですが、

- この説明会終了後の 4,5 講時
- 11/25(月) 4,5 講時とその後しばらく
- 11/28(木) 4,5 講時とその後しばらく

は部屋にいるはずです。

email: takataka@math.ryukoku.ac.jp

¹Tanoshii Laboratory, Taihenna —, Tameninaranai —, Tsukareru —, Tsumaranai —,... お好きなものをどうぞ